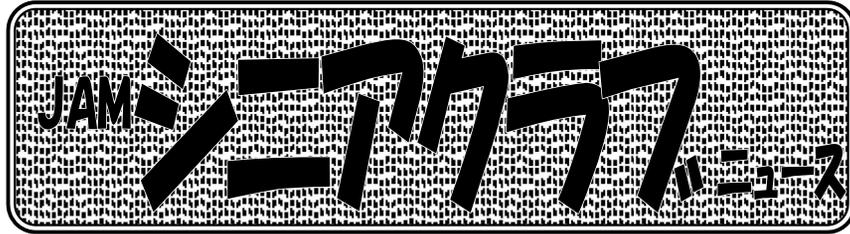


地域組織の確立で  
会員間の絆の促進を



第184号

発行日 2023年4月25日

発行者 JAMシニアクラブ

mail jam-senior@jam-union.jp

発行所 東京都港区芝2-20-12 友愛会館11階 JAM本屋内 〒105-0014 電話03-3451-2650 fax03-5440-7389

### 退職者連合・ジェンダー平等推進のための学習会 「就活」とは違う「古い支度」

日本退職者連合は、ジェンダー平等推進のための学習会を開催、講演テーマ「人生百年時代の高齢者の暮らし」ジェンダーの視点から」を福祉社会学者の春日キスコさんから、調査や活動の豊富な実例を交え、「終活」とは違う「古い支度」をきちんとしましょうという話でした。（会長 大山勝也記）

国際女性デーの3月8日、「ジェンダー平等推進のための第11回学習会」を東京の連合会館大会議室で開催し、JAMシニアクラブからは益子、河野両女性幹事ら4人が参加しました。なぜ「古い支度」か。85歳ぐらいまで生きるとするのは親の世代の寿命感。今、死亡者数が最も多い年齢は女性93歳、男性88歳。しか



も、ピンピンコロリで亡くなるのは2割弱、8割はヨタヘロの時期があり、誰かの世話になる。子どもの世話にならないと思う人が圧倒的に多く、「世話になる」と言ったとたんに丸投げになることでした。では、どうするか。パンフレットを読み取る力があり、足腰が強く施設見学ができるうちに情報を集めておくことを勧められました。「最後まで一人暮らしができる」のは、ガンなどでは可能で増えているが、認知症で出来るケースは少ない。サービスタ付き高齢者住宅はピンからキリまでオプション料金が必要になる。在宅だと病気の時の食事問題などを具体例で話されました。

最低限、自分が意思決定できない時に誰に決めてもらいたいかを決める。娘か息子か。それを相互に了解しあっていることが大事だと指摘。どこで誰からの世話を受けたいのかを決める。

決めたことを変えても良い。決めないと情報が入って来ない。在宅であれば、24時間の巡回サービスがあるか、要介護1で何回受けられるのか、訪問診療はあるかなど様々な情報に敏感になる。施設に入ろうと思ったら施設見学もして、やっぱり施設はだめだと思えば在宅に変えれば良い。75歳を過ぎたら決めて動くことを強調していました。

また、依存先の選択肢が多く、それぞれの依存度が浅いことが自立であり、「自分の意向・のぞみ」を持つて、できないことは人に支援を求め、助けを求め、力をどうつけるかが非常に大きな課題になると励まされました。

最後に家族の力、個人の力が今日ほど弱った時代には、社会的制度が重要だと、介護保険制度の改悪の動きに触れ、わが身のこゝとして制度の問題に取組むことを訴えられました。



### 村田きょうこ議員 予算委員会、本会議で 質問に立つ

村田きょうこ参議院議員は、3月に入り2023年通常国会において、公聴会での質疑を1回、委員会での一般質疑を2回、令和5年度予算に対する討論を

委員会と本会議でそれぞれ行いました。経済産業委員会での今国会初質疑、予算委員会での質疑、そして本会議でも登壇し、充実した議会活動を繰り広げました。

3月9日、今国会初の質疑を経済産業委員会で行いました。「日本経済とものづくり」「構造的な賃上げ」と人材の定着」「特別高圧契約企業への支援」について質しました。



3月20日、予算委員会では初めて質疑に立ち、①「物価上昇を超える賃上げ」実現のための支援 ②政府が提唱する「構造的な賃上げ」の内容 ③金利が上昇する中での住宅ローンや奨学金返済への懸念 ④LGBTQ関連の政策に対する政府の本気度について、所管の大臣や参考人に政府の考えを質しました。

3月28日に開催された予算委員会と本会議では、令和5年度予算案に関する討論に立ち ①時代の変化に対応した質の高い防衛力整備が必要 ②中小企業対策費や農林水産関係予算が減少している ③子供育て支援の全貌が見えない ④岸田内閣が目指そうとする社会像が明らかでない。以上4つの観点から、党として反対であることを表明しました。

「村田きょうこマンスリーレポート」より

和5年度予算案に関する討論に立ち ①時代の変化に対応した質の高い防衛力整備が必要 ②中小企業対策費や農林水産関係予算が減少している ③子供育て支援の全貌が見えない ④岸田内閣が目指そうとする社会像が明らかでない。以上4つの観点から、党として反対であることを表明しました。

「村田きょうこマンスリーレポート」より

### 千葉 3年ぶりに「パーク ゴルフ」交流会を開催 蝦名秀信 通信員

JAM千葉シニアクラブ主催の第7回パークゴルフ交流会が4月12日開催されました。一昨年はコロナ禍、去年は雨で中止、3年ぶりとなりました。〈裏面に続く〉

〈裏面から続く〉

当日は、曇り予報で、強風、黄砂、花粉の注意報満載の状況で、マスクして、何回も帽子を飛ばされながら、悪戦苦闘のプレーでした。ところが成績は、アルバトロス1人、ホールインワン2人の記録ができました。参加者全員それには、驚き嬉しさを分かち合い、おおいに盛り上がりました。

「やればできる、何かをやれば、何かが起こる」を実感した1日でした。

4月14日の毎日新聞朝刊に①連合組合員5年ぶりに700万人割れ、②日本経済のバブル崩壊後「失なわれた30年」、③志村けんの名言とされる「待っていたって、何も起こらない」。

この3つの記事それぞれ違う内容でしたが真意は同じように感じました。今後もJAM千葉シニアクラブは楽しみながら頑張っていきます。

### 岐阜 介護保険制度の研修会を開催

井亦廣幸 事務局長

JAM岐阜シニアクラブは4月1日(土)ワークブラザ岐阜にて、「介護保険制度の現状と今後の動向」をテーマにU.A.ゼンセン日本介護クラフトユニオン会長の染川朗氏(日本介護クラフトユニオンは、介護業



界で働く人の幸せを目指して活動している日本ではほとんど類を見ない職業別労働組合)を講師に招き、51名の方に参加を頂き研修会を開催しました。

高齢化が進むこれからの日本の社会に、高齢者とその家族を支える介護保険制度はなくてはならない大切なものです。2025年には団塊の世代が75歳以上になり介護保険制度がどのように社会保障審議会で話し合われ、どう改正されるのか大変心配です。こうしたことから今回は、介護保険制度について講演を頂きました。

講演では①介護保健制度の現状、②高齢化の進展に伴って保険料の中長期的な伸びが見込まれる中で、被保険者の負担能力にに応じた保険料設定をどうして行くのか等々の介護保健制度の課題と論点を指摘して頂きました。

染川講師より要介護状態又は要支援状態となる割合が高齢になればなるほど高くなり制度を知って(介護知識)、継続的ケアマネジメントを任せられる信頼できるプロ(ケアマネジャー)を得ることが大事。また、介護保険制度を支えている国民の皆さんの理解も必要。今回の研修会で、どうしたら介護制度を本当に世の中のためにするものにできるのかと考えるキツカケになると嬉しいですよと話されました。

### 神奈川 フードバンク活動にボランティア参加

加藤輝雄 事務局長

JAM神奈川シニアは、2月3日、役員3名が参加し、「フードバンクかながわ」において寄贈食品の検品・仕分け・米の袋詰めボランティア活動を行いました。



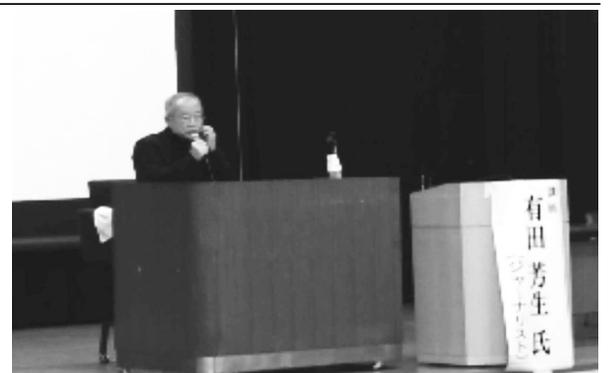
「フードバンクかながわ」

は、2018年3月に神奈川県労働者福祉協会、連合神奈川、神奈川県生活協同組合連合などの組織が立ち上げた、食品ロスを少なくし、社会に活用することを目的とした団体です。「フードバンクかながわ」の motto は、「もったいない」を「分かち合い」・「ありがとう」を通じて地域で生活に困っている人、社会的に弱い立場にある人々に、子ども食堂や困窮世帯に無償で提供し「食のセーフティーネットを目指す」活動を行っています。「フードバンクかながわ」で取り扱っている寄贈食品は、2022年4月から2023年1月末で287トンに達しています。これを、「フードバンクかながわ」では少人数のスタッフとボランティアの支援で行っているため、JAM神奈川シニアも神奈川シニア連合からの要請を受け参加しました。

### 東京退連 有田芳生氏講演 「統一教会と政治」

平木和裕 幹事

2月2日、田町交通ビルで、東京高退連主催の学習会が開催され、テーマは「統一教会と政治(自民党)」でジャーナリストの有田芳生氏(前参議院議員)が講演をされ、各退職者組織か



ら計152名の参加を得て、東京シニアクラブから、長岡会長、岩本副会長、小川事務局長、平木幹事ら4人が出席しました。

昨年の7月8日、奈良市での安倍元首相襲撃事件で、思いがけず霊感商法・合同結婚式で知られた統一教会と自民党の異常なる依存関係を露呈しました。事件から7ヶ月、いまメディアは殆んど取り上げませんが、改めて襲撃事件の真相とそれらが明らかにした統一教会と自民党との関係をテーマとした講演内容でした。

有田氏は冒頭、事件の詳細を話され、襲撃直後に山上容疑者が韓鶴子総裁の名前を出したこと、これが事件の本質である。安倍元首相のビデオメッセージでの「家庭が大事」発言が動機になったと、以下霊感商法、高額献金、合同結婚式、教義による養子縁組問題、等

に言及されました。

そして、文鮮明教祖の生い立ち遍歴に触れ、日本・韓国・アメリカでの統一教会設立、国の支配を意図するカルト集団としての文鮮明の動きについて説明され、統一教会の実像は米議会(フレージャー委員会)の調査が一番詳しい。「文鮮明機関」と名付け、企業集団に準軍事組織もあると報告しています。日本での政治との係わりは86年衆参ダブル選挙、信者で秘書を育成するなど、人脈では岸元首相の流れ、国会では150名を超える議員が依存関係、地方議員も多数依存し、政策でも大きい影響を与えています。

これから宗教団体解散命令を如何にするか問われています。統一教会問題は終わりません。多くの人に関心をもってもらいたい。共に頑張ろうと閉めました。

改めて長期にわたり統一教会と自民党との異常な依存関係の実態が明らかにされました。政府は早急に統一教会に対して解散命令を出し、真相の解明を進めて貰いたい。我々有権者は選挙では統一教会依存議員を当選させない取組みが必要とされています。